



栗島祥次氏「瑞宝双光章」を受章

栗島祥次氏（御堂・88歳）が4月1日付けで瑞宝双光章を受章されました。

栗島氏は、37年にわたり教職に就き、村立小中学校のほか、三芳町や坂戸市の公立中学校教諭および教頭、嵐山町立玉ノ丘中学校長、村立西小学校長を歴任し、情熱と信念をもって学校教育の振興と充実に多大な貢献をされました。

また、教職退職後、平成9年に東秩父村教育委員会教育長に就任し、情報科教育の推進を図るため小中学校にコンピューター室を設置、国際化・情報化社会に対応できる子どもの育成を目的に中学生海外派遣事業を行うなど、村における学校教育の発展に寄与されました。

さらには、本村の文化・伝統・風土等を継承する重要な資料として村史や歴史写真集を刊行するなど、任期8年間にわたり学校教育および生涯学習の充実、本村教育水準の向上に尽力され、平成13年に埼玉県教育委員会より教育功労者表彰、平成17年には文部科学大臣より地方教育行政功労者表彰を受賞されています。

誠におめでとうございます。



栗島昇子氏（写真中央）

栗島昇子氏関東表彰を受賞

6月27日（金）、山梨県小瀬スポーツ公園武道館アリーナにおいて関東スポーツ推進委員研究大会山梨大会が行われ、スポーツ推進委員である栗島昇子氏（御堂）、青木登氏（奥沢）、峯岸正明氏（大内沢）が参加いたしました。

大会では、長年にわたり東秩父村スポーツ推進委員を務められ、現在委員長である栗島昇子氏が令和7年度関東スポーツ推進委員協議会表彰を受賞されました。誠におめでとうございます。

企業版ふるさと納税としてご寄附をいただきました！

シエンプレ株式会社様（東京都港区）より、企業版ふるさと納税としてご寄附をいただきました。

寄附金は、東秩父村の地方創生事業に活用させていただきます。

温かいご厚意に対し、心より感謝申し上げます。

SIEMPLE